

編集後記

図書委員の一員としてこの編集後記を書くにあたって、最近図書を読んでいないことに気づいたのですが、古くからの友人が科学翻訳をしている関係で「THE BIG QUESTIONS Physics」という本を読む機会がありました。本を手にする前は最先端の研究紹介なのかと思ったのですが、この本は「時間とは?」「重力とは?」などの質問形式をとりながら物理の基本的事項を解説する本となっています。カオスや地磁気の反転に関する地球物理の話題も取り上げられていたり、ヒッグス粒子などの比較的新しい話題に、ちょっと胡散臭い章もあつたりします。ただ、総じて“big science”に関する事項が多く、物性物理に関するものは多くありません。物性研に新しく来られた URA の鈴木さんの本号の記事にもある“small science”である物性物理のアウトリーチの難しさというのがここにあるように思うのですが、装置の規模等が“small”である我々にもそれぞれ“big questions”があります。そこで、“BIG QUESTIONS in Condensed-matter physics”というのをまとめてみると面白いのではないかと思いました。今号は各賞の受賞報告に、最新の研究トピック、新任所員の自己紹介と、客員所員の報告があります。それぞれの“Big questions”を楽しみに読んでいただけたらと思います。

山下 穰